

2026 年度

事業計画書
収支予算書

自 2026 年 5 月 1 日

至 2027 年 4 月 30 日

公益財団法人 A O K I 財団

I. 基本方針

2026年度は、当財団設立16年目になります。これまで同様、下記の教育振興活動の支援を実施してまいります。

- ・「ながの視察団AOKI咸臨丸」：
長野県内の中学生を対象に“卓越した国家経営者の育成”を目的
- ・「AOKI塾」：
長野・新潟・富山・石川・福井県内の中学生を対象とした奨学金事業
- ・「AOKI起業家育成プロジェクト」：
横浜市在住および横浜市内に主たる校舎を有する中学校に在籍の中学生を対象に“日本のスティーブ・ジョブズ”を生み出し、教育に留めず起業までをサポートするインキュベータープロジェクト
- ・「合同OBOG会」：
2024年より開始。「ながの視察団AOKI咸臨丸」と「AOKI起業家育成プロジェクト」のOBOGが対象。

2026年度の具体的な活動は以下の通りです。

- ・第9期「ながの視察団AOKI咸臨丸」の事業支援。
- ・第8期「AOKI塾」の募集活動、選考および1年目の奨学金支給。
- ・第7回「AOKI起業家育成プロジェクト」の募集活動および事業支援。
- ・第4回「合同OBOG会」の企画立案と開催の実施。

II. 事業計画の内容

(1) 第9期「ながの視察団AOKI咸臨丸」事業

■ 本事業の目的

長野県から日本の将来を担う人材を継続的に育成することを目指す。

■ 育成方針

日本を背負い、日本をより良くしようとする志を持った長野県内の中学生を対象に、月1回の研修と2回の海外視察および卓越した国家経営者輩出の土台とするための研修への参加費用を提供する。

- ① 政治、経済、歴史、芸術など、様々な分野の第一人者との面談や、講義、課題討議、実習などの研修の実施により、見聞を広げる。
- ② 海外視察を通じ（事前勉強⇒実施⇒振り返り）、視野を広げる。
- ③ 研修や海外視察などを通じて、真剣に日本の将来を考え、自らを成長させる。

■ 具体的事業内容

2026年度は、2025年度に選抜された12名の研修生を対象に2026年12月

までの研修会を以下の通り予定。

● 集合研修

社会人基礎力向上を目的とし、毎月第4日曜日に長野市または松本市で、個人作業、課題討議、チーム活動、英語授業を実施。また、海外視察研修や国内面談研修および地方行政への政策提言の準備を実施。

● 海外視察研修

2026年7月から8月にかけての海外視察研修はヨーロッパを予定。

● 国内での訪問・面談研修

長野県知事（あるいは副知事）や政治家、経済界、科学振興、文化・芸術振興の面で活躍されている方々、あるいは社会貢献活動の分野で活躍されている方々等との面談および地方自治体の訪問等を予定。

● 政策発表会および修了式

2026年12月20日（日）長野市で実施予定。

■ 費用（2026年度分：2026年5月～2027年4月）

総額： 3,800万円

内訳：国内研修奨学金（実費費用）	875万円
海外研修奨学金（実費費用）	2,025万円
企画運営費（業務委託料）	500万円
研修会場設営費等	400万円

※ご参考 第9期分総額（2025年5月～2027年4月）

総額： 7,800万円

内訳：国内研修奨学金（実費費用）	1,650万円
海外研修奨学金（実費費用）	4,250万円
企画運営費（業務委託料）	1,000万円
研修会場設営費等	650万円
募集活動費（募集広告・WEB・印刷費等）	200万円
募集選考費（選考委員謝礼）	50万円

（2）第8期「AOKI塾」事業

■ 本事業の目的

長野、新潟、富山、石川、福井県内の向上心ある生徒に対し、学びを支援する奨学金を提供。奨学金は月1万円を2年間（計24万円）支給し、支給方法は年1回（12万円）まとめて支給。

■ 奨学金の使い方

- ① 文学、科学、自然、芸術、美術、その他情操教育や向上心を高めることに役立つ書籍、雑誌などにかかる費用
- ② 科学館、美術館などの入館、クラシック音楽会やバレエ・ミュージカル

などの観劇、スポーツや文化イベント等への参加費用

- ③ ボランティア活動への参加費用
- ④ 県外や海外の生徒、学生との交流にかかる費用
- ⑤ 長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県の歴史、経済、文化を理解するためにかかる費用
- ⑥ その他、本企画の目的に合致すると考えられる活動費用

■ 具体的事業内容

2026 度は第 8 期のスタートの年にあたり、募集期間、募集方法、実施期間、活動内容などに関しては以下の通り予定している。

- ①主 催：公益財団法人 A O K I 財団
- ②募集対象：長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県内市町村在住の中学生
- ③募集人員：定員 30 名
- ④募集開始：2026 年 7 月初旬（予定）
- ⑤募集方法：SNS 告知、新聞広告、各中学校（長野県）へ募集チラシ配布
- ⑥応募方法：応募書類および作文の提出
- ⑦選考方法：書類選考
- ⑧選考結果：2026 年 8 月末に合否結果を連絡
- ⑨活動内容：2026 年 9 月に 1 年間分 12 万円を各自に支給

■ 費用（2026 年度分：2026 年 5 月～2027 年 4 月）

総額：	720 万円
内訳：奨学金（30 名・1 年分）	360 万円
準備活動費	125 万円
募集活動費（募集広告・WEB・印刷費等）	235 万円

※ご参考 第 8 期分総額（2026 年 5 月～2028 年 4 月）

総額：	1,200 万円
内訳：奨学金（30 名・2 年分）	720 万円
準備活動費	125 万円
募集活動費（募集広告・WEB・印刷費等）	235 万円
中間報告会	120 万円

（3）第 7 回「A O K I 起業家育成プロジェクト」事業

■ 本事業の目的

将来の日本経済を牽引する起業家を育成することを目指す。

■ 育成方針

感性豊かで柔軟な思考・行動が可能な中学生を対象に、起業体験ワークショップ、起業家との交流、起業家に必要な育成講座、ビジネスプラン

策定およびプレゼンテーション・イベント、海外視察への参加費用を支給する。

■ 具体的事業内容

2026年度は第7回のスタートの年にあたり、募集期間、募集方法、実施期間、活動内容等に関しては以下の通り予定している。

- ①主 催：AOKI 起業家育成プロジェクト実行委員会
- ②特別後援：公益財団法人AOKI財団
- ③後 援：横浜市教育委員会
国立大学法人 横浜国立大学
地域連携推進機構 成長戦略教育研究センター
一般財団法人 神奈川県私立中学高等学校協会
- ④協 力：Space BD 株式会社
- ⑤研修期間：2026年7月26日（日）（結成式）
2026年8月（野外フィールド活動）
2026年8月～2026年10月（月1回研修）
2026年11月（インターンシップ）
2026年12月～2027年11月（月1回研修）
2027年3月（海外研修：行先未定）
2027年7月（海外研修：行先未定）
2027年12月6日（日）（ビジネスプラン発表会・修了式）
- ⑥募集対象：横浜市在住および横浜市内に主たる校舎を有する中学校に在籍の中学生
- ⑦募集人員：定員12名
- ⑧募集開始：2026年4月末（予定）
- ⑨応募方法：応募書類および作文の提出
- ⑩選考方法：有識者からなる選考委員会に於いて選考
1次 書類選考
2次 オンラインショート面接
3次 グループワーク・面接
- ⑪研修内容：
 - 集合研修
毎月1回横浜市にて、ビジネスプラン構想（Space BD 主導）と人間力講座（北川達夫先生）の講義およびワークのカリキュラムを実施。
 - 海外視察研修
第6回起業家育成プロジェクトの海外研修は、アメリカ合衆国と北欧（フィンランド・エストニア）を視察。第7回の具体的な行先は現時点では未定だが、アメリカ合衆国とヨーロッパを予定。

■ 費用（2026年度分：2026年5月～2027年4月）

総額：	4,900万円
内訳：国内研修奨学金（実費費用）	2,650万円
海外研修奨学金（実費費用）	1,450万円
企画運営費（業務委託料）	500万円
研修会場設営費等	70万円
募集活動費（募集広告・WEB・印刷費等）	200万円
募集選考費（選考委員謝礼）	30万円

※ご参考 第7回分総額（2026年5月～2027年4月）

総額：	9,800万円
内訳：国内研修奨学金（実費費用）	5,420万円
海外研修奨学金（実費費用）	2,900万円
企画運営費（業務委託料）	1,000万円
研修会場設営費等	200万円
募集活動費（募集広告・WEB・印刷費等）	250万円
募集選考費（選考委員謝礼）	30万円

（4）AOKI 咸臨丸・AOKI 起業家育成プロジェクト合同OBOG会

■ 対象者

AOKI 咸臨丸とAOKI 起業家育成プロジェクトのOBOG
（合計164名：咸臨丸74名、起業家育成プロジェクト90名）

■ 開催目的と実施方法

- ① 卒業生同士の交流および現状の進路や興味関心の情報交換の場。
- ② 咸臨丸と起業家育成の合同開催による刺激しあう場として活用。

■ 具体的内容

2025年4月までにOBOG会を計3回実施。開催時期に関しアンケートを行ったところ、夏季休暇（7月・8月）を希望する意見が多数。この結果を踏まえ、2026年度より年に1回、7月または8月へと開催時期を変更予定。あわせて、会の目的に立ち返り、より有意義なプログラムとなるよう内容の再検討を進行。

■ 費用（2026年度分：2026年5月～2027年4月）

総額：	200万円
内訳：企画準備費・当日運営費	100万円
諸経費（講師謝金・昼食・備品他）	50万円
参加者交通費等	50万円

Ⅲ. 管理部門

当財団の主な収入源は、基本財産および有価証券の運用収入に加え、株式会社AOKIホールディングスおよび株式会社アニヴェルセルHOLDINGSからの寄付金です。限られた収入を効率的かつ効果的に活用するため、諸管理活動の支出を必要最低限に抑え、評議員、理事、および事務局が一丸となって活動を推進してまいります。

なお、2025年度に引き続き、評議員、理事、および事務局の方々には無報酬でご協力いただく予定です。